

# 令和6年度

全国学力・学習状況調査

## 松伏町質問紙分析結果



松伏町教育委員会

# 1. 調査の概要

## (1) 調査の目的

- 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- 学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- 以上のような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

## (2) 調査の対象

小学校6年生、中学校3年生

## (3) 調査の内容

- ①教科に関する調査
  - ・小学校調査：国語、算数
  - ・中学校調査：国語、数学
- ②質問紙調査
  - ・児童生徒に対する調査
  - ・学校に対する調査

## (4) 調査の方式

悉皆調査

## (5) 調査の期日

令和6年4月18日

## (6) 調査を実施した学校



	対象学校数	学校数（実施率）
小学校	3校	3校（100%）
中学校	2校	2校（100%）

令和6年度及び過去の全国学力・学習状況調査の調査問題・正答例・解説資料については、下記の国立教育政策研究所のウェブサイトにてご覧いただけます。

（国立教育研究政策研究所リンク）

[国立教育研究政策研究所 教育課程研究センター「全国学力・学習状況調査」](#)

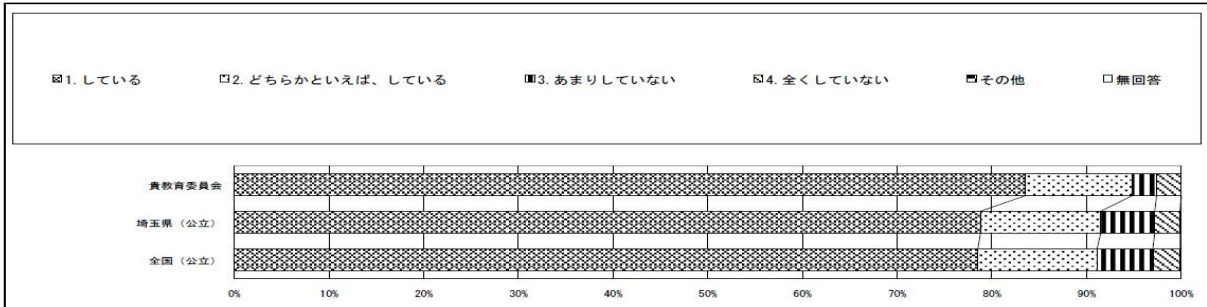


## 4. 質問紙による調査結果（中）

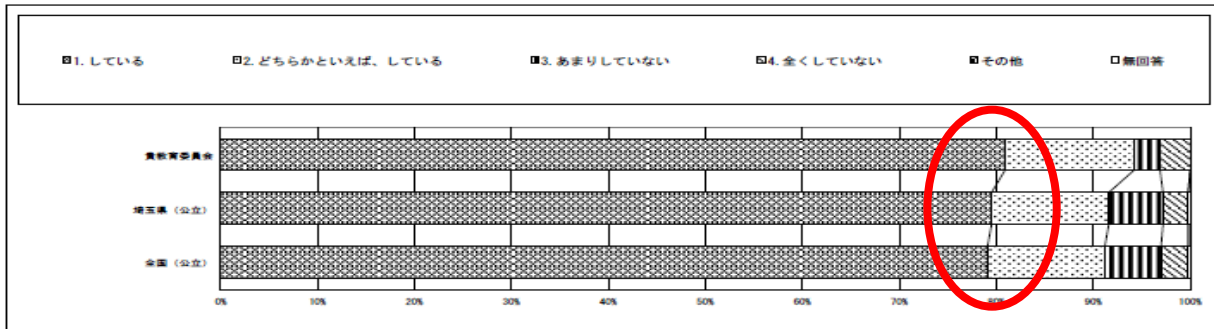


「朝食を毎日食べていますか」について「している」がR5では、全国平均を上回っており、R6も引き続き、全国平均を上回っていることが分かります。

【令和5年度】



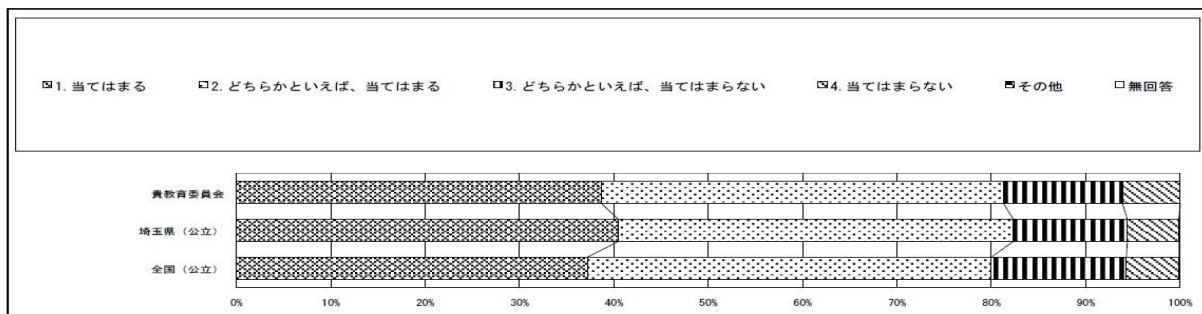
【令和6年度】



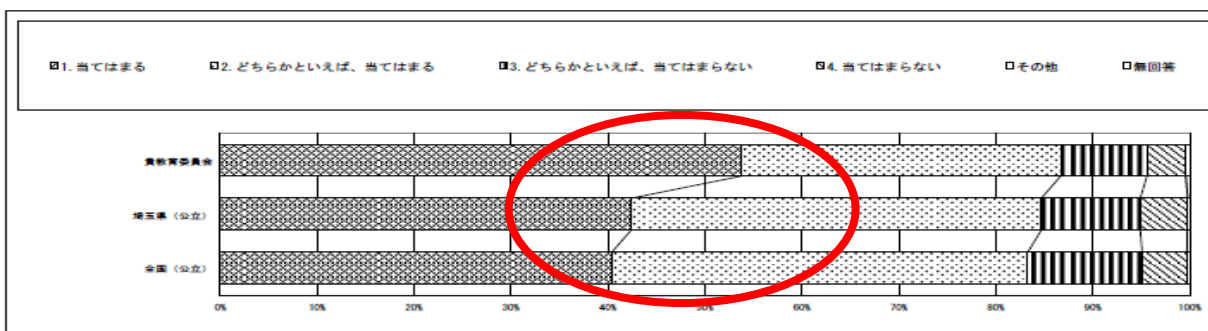


「自分には、よいところがあると思いますか」について  
「1. 当てはまる」がR5では、全国平均を上回っており、R6も全国平均を大きく上回っていることがわかります。

【令和5年度】

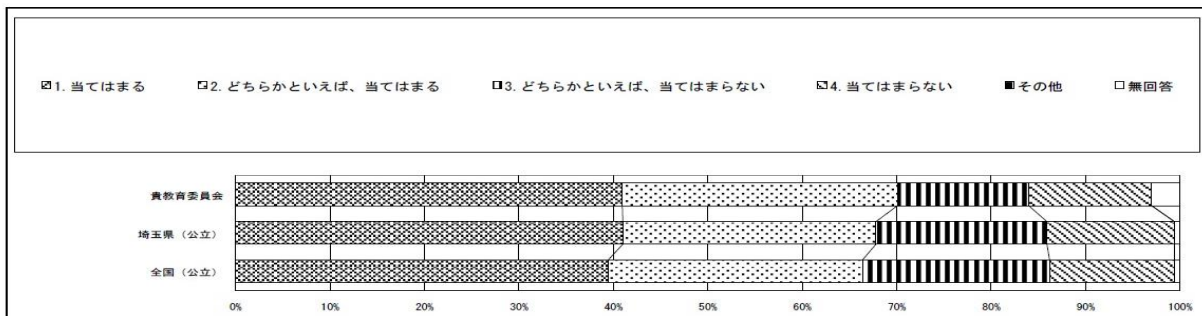


【令和6年度】

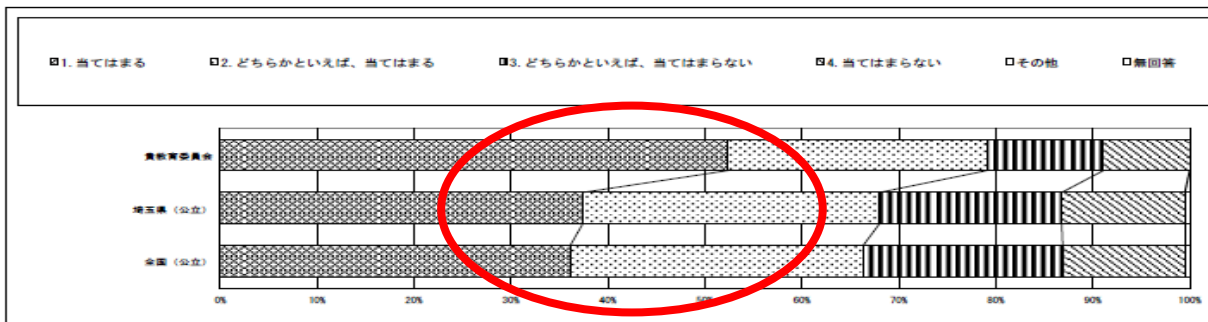


「将来の夢や目標を持っていますか」について  
「1. 当てはまる」がR5では、全国平均を上回っており、R6も引き続き全国平均を大きく上回っていることがわかります。

【令和5年度】



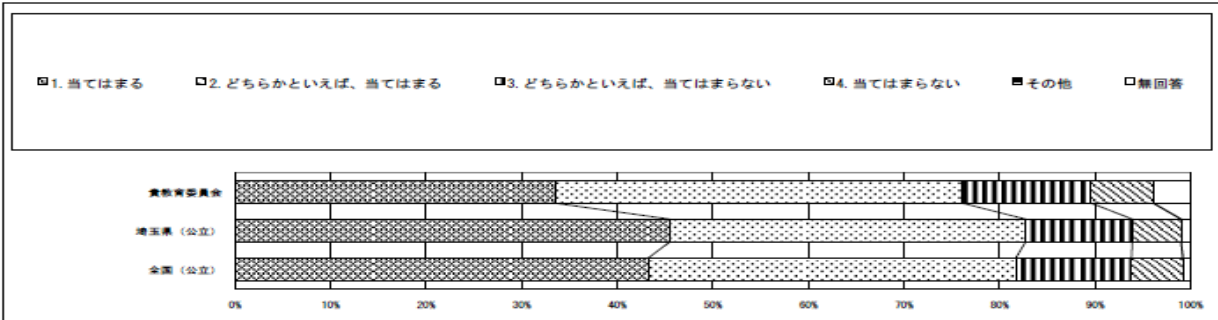
【令和6年度】



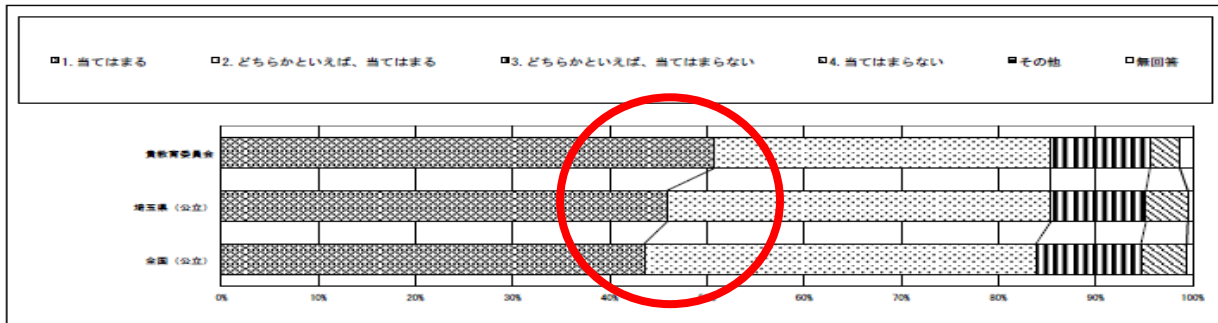


「学校に行くのは楽しいと思いますか」について  
 「1. 当てはまる」がR5では、全国平均を下回っていましたが、R6は、全国平均を大きく上回っていることがわかります。

【令和5年度】

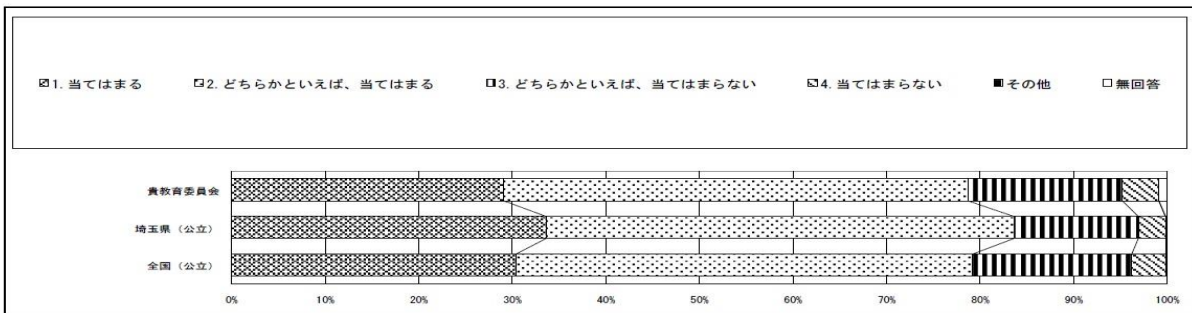


【令和6年度】

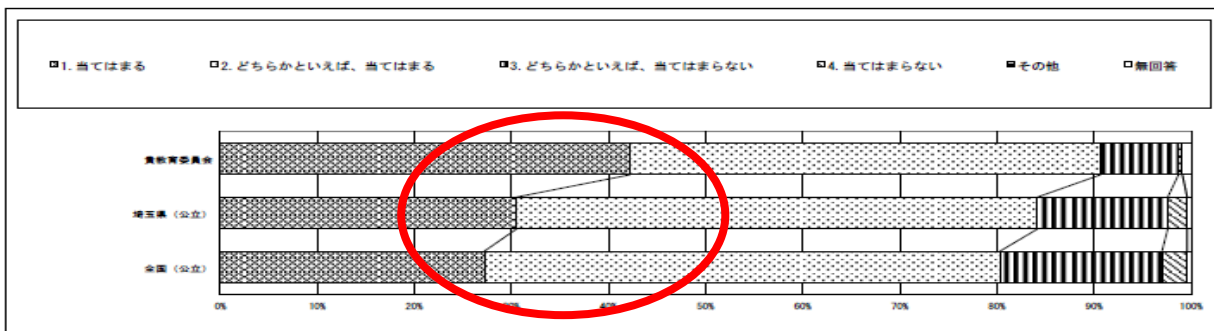


「1、2年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか」について  
 「1. 当てはまる」がR5では、全国平均を下回っていましたが、R6は、全国平均を大きく上回っていることがわかります。

【令和5年度】

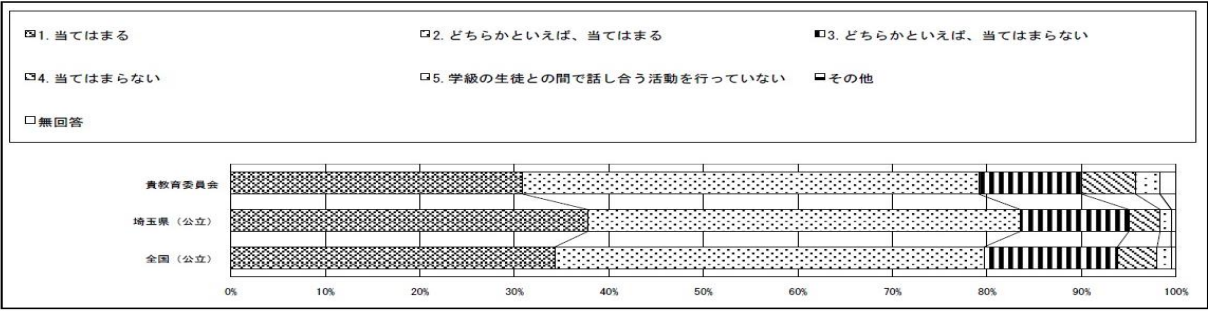


【令和6年度】

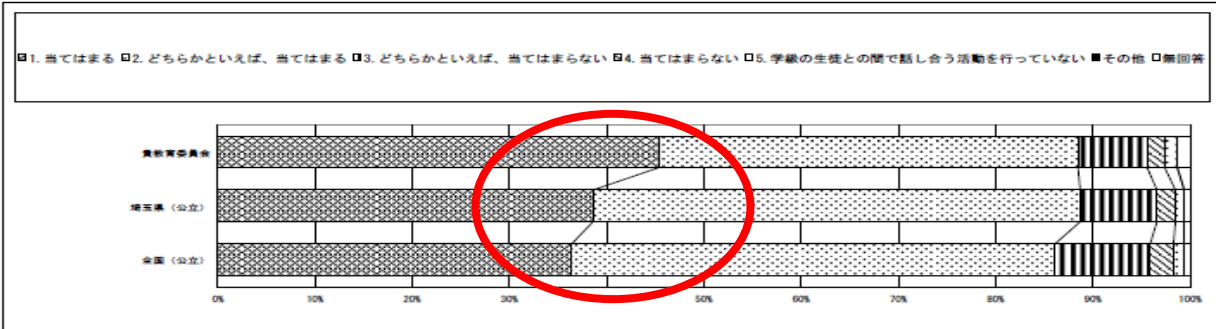




「学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか」について  
 「1. 当てはまる」がR5では、全国平均を下回っていましたが、R6は、全国平均を大きく上回っていることがわかります。



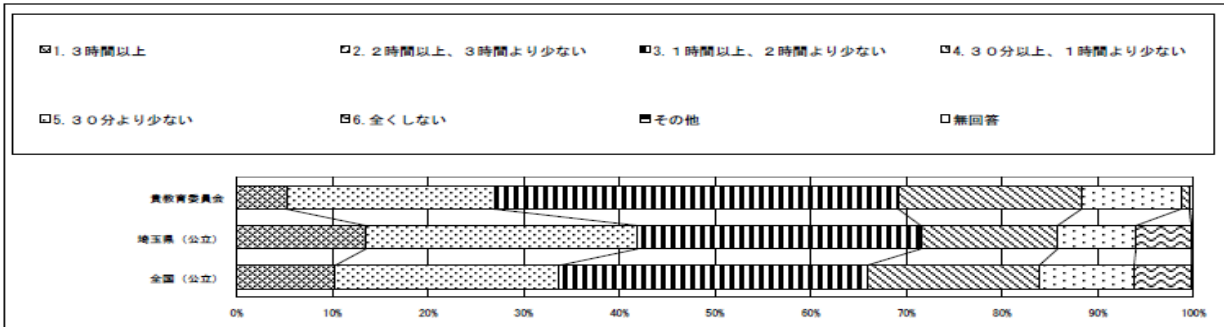
【令和6年度】



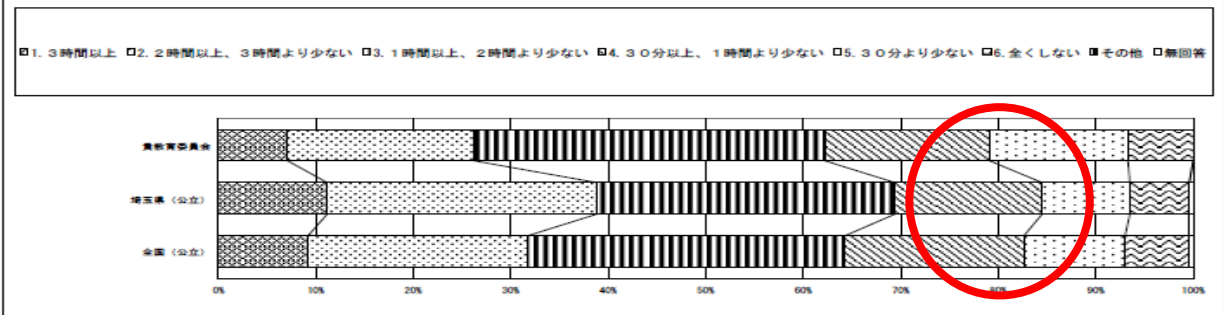


「学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか」について  
 「30分以上」がR5では、全国平均を上回っていましたが、R6では、下回っていることが分かります。

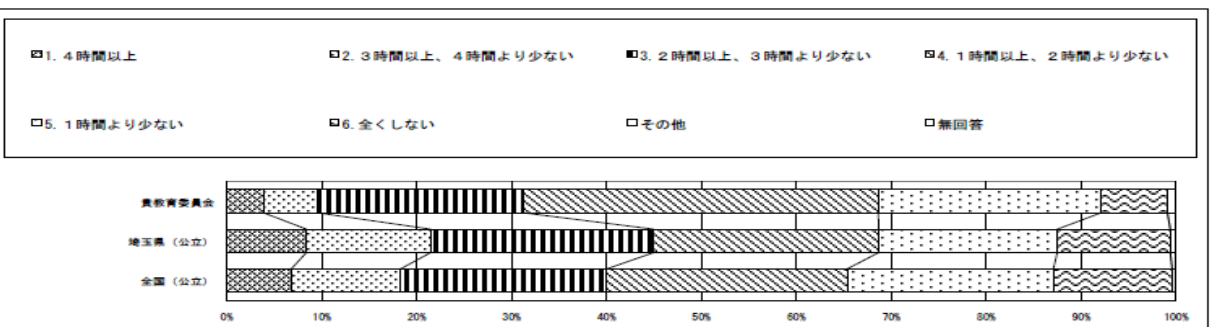
【令和5年度】



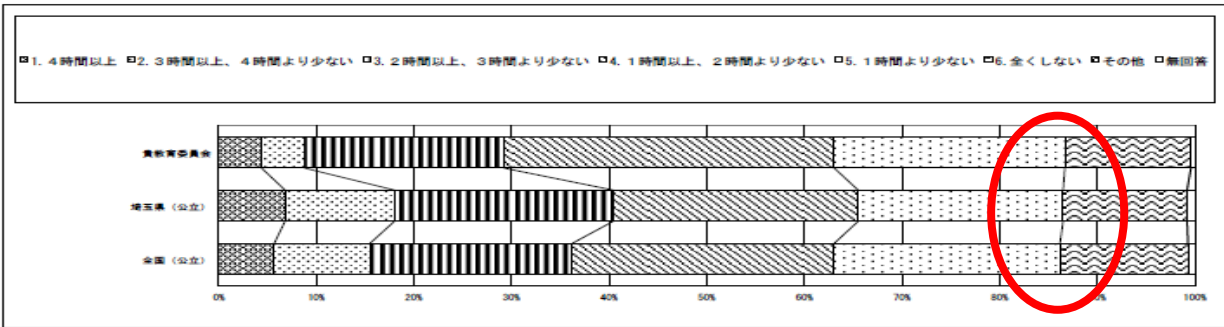
【令和6年度】



「土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか」について  
 「1時間以上」がR5では、全国平均を上回っていましたが、R6では、ほぼ同等となっていることが分かります。



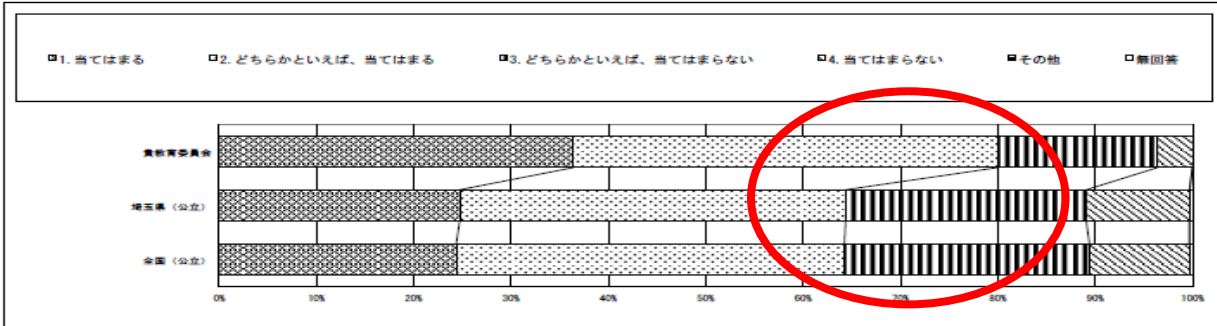
【令和6年度】



## 4. 質問紙（学習）による調査結果



「国語の勉強は好きですか。」について  
 「1. 当てはまる」「2. どちらかといえば、当てはまる」の合計値が全国平均を大きく上回る結果となりました。



「数学の勉強は好きですか。」について  
 「1. 当てはまる」「2. どちらかといえば、当てはまる」の合計値が全国平均とほぼ同等の結果となりました。

